

「暮らしのレスキューサービス」トラブルにご注意!

トイレの修理、水漏れ修理、鍵の修理、害虫駆除など日常生活のトラブルを、専門的知識を持った事業者が対処するサービスは、消費者の手助けとなる一方で料金や作業内容のトラブルが全国で年々増えています。

【事例1】

玄関扉のカギが開かなくなり、インターネットで探した業者に電話した。「錠前交換は1万5千円」と言われて依頼した。作業後「4万5千円」と言われた。抗議したが「2万円以上の錠前だ。工賃とあわせた金額だ」と言われ仕方なく支払った。

【事例2】

「見積り無料」の広告を見て、台所の蛇口の水漏れを見てもらった。見積りだけのつもりが頼みもしないのに勝手に修理をされた。「修理代、出張費、部品代として2万円。見積りは無料」と請求された。パッキンだけの交換であったが仕方なく支払った。

【消費者へのアドバイス】

- * 広告を見て「見積り」のみを事業者で電話で依頼した場合であればクーリング・オフが可能です。逆に電話で「修理を依頼」した場合はクーリング・オフが出来ません。電話で事業者に来訪を依頼するときは「見積り」若しくは「修理」をはっきりと伝えましょう。
- * 「見積り」にかかる費用を請求される場合もあります。電話で確認しましょう。
- * 広告の表示や電話で説明された料金を鵜呑みにしないようにしましょう。
- * 緊急を要するトラブルの発生に備え、事前に情報を収集しましょう。
- * 料金やサービス内容に納得できない場合は、きっぱりと契約を断りましょう。



消費生活相談を実施しています。 月～木曜日 10:00～12:00、13:00～16:00

問合せ：松伏町消費生活センター（環境経済課内） ☎991-1854

➡ 人権それは愛♡

友だち



わたしは、ひまわり組の1年生と友だちになりました。学童にその子が見学に来たときわたしの方を見て、「友だちになろう。」って言っているみたいでした。わたしも、そのとき、同じことを思いました。

その子は、女の子で、いつも笑顔で、やさしい子です。大声でどなったり、悪口を言ったりしません。わたしは、そういうところが好きです。だから、わたしはいつも、その子といっしょに遊んでいます。

学童に帰ると、その子とわたしで、一りん車の練習をしています。わたしは、一りん車はできるけど、その子はまだ走れません。それで、わたしは教えてあげています。手を持ってあげて、いっしょにすすめるようにしています。わたしが、教えてあげるとその子は、とてもうれしそうです。その子がうれしそうにしてくれると、わたしは、教えてあげてよかったと思います。そしてわたしもうれしい気持ちになります。

ときどき、その子と遊んでいるとき、話が通じなくなってしまうことがあります。その子は、鉄ぼうがじょうずなので、わたしが、「前まわりをやってみて。」と言ったのに、ブランコに行って乗り始めてしまいました。声はきちんと聞こえていたのにブランコに行ってしまいました。しかたがないのでわたしもブランコのところに行きました。

話がうまく通じないことがあっても、わたしは、気にしないでいっしょに遊びます。どうしてかという、わたしは、その子が好きだからです。わたしがその子を好きと思っていると、その子も同じことを思ってくれるんだと思います。話がうまく通じなくても、気持ちは通じていると思います。

これからも、いろいろ教え合って、なかよくしていきます。いろいろな友だちをわたしから好きになって、友だちをたくさんつくりたいです。

人権作文集「こころ」より

問合せ：教育文化振興課 ☎991-1873 / 企画財政課 ☎991-1815